

選抜の基本方針

- (1) 学力検査を重視する。
- (2) 調査書においては、「学習の記録の得点」と、それ以外の得点との割合を5：2とする。
- (3) 受検生一人一人の学力をより適正に評価するため、数学及び英語の学力検査において学校選択問題を実施する。

選抜資料

○学力検査の扱い						…………… [500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 1 : 3)	……………	(225点)	} …… [315点]	
	特別活動等の記録の得点		……………	(70点)		
	その他の項目の得点		……………	(20点)		
○その他の資料	なし					

一般募集

- 第1次選抜（60%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③その他	④合計
500点	334点	実施しない	834点

- 第2次選抜（38%程度を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
500点	217点	実施しない	717点

- 第3次選抜（2%程度を入学許可候補者とする）

第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、特別活動等の記録・その他の項目の得点で選抜する。

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（70点）】

- 学級活動
学級委員、またはそれに準ずる委員の経験を評価する。
- 生徒会活動
生徒会役員等の経験を評価する。
- 学校行事
学校行事の実行委員長の経験を評価する。
- 部活動
全国、関東、県大会・展への出場・出展を評価する。
部の中心となって活躍した経験等を評価する。
- その他
部活動以外での全国、関東、県大会・展への出場・出展を評価する。

【その他の項目の得点（20点）】

- 資格取得
*以下の資格を取得している場合に得点を与える。
・英語検定準2級以上 ・漢字検定準2級以上 ・数学検定準2級以上

第2志望

普通科と外国語科の間で、相互に第2志望を認める。

その他

外国人特別選抜を実施する。

選抜の基本方針

- (1) 学力検査を重視する。
- (2) 学力検査の英語の得点については傾斜配点する。
- (3) 調査書においては、「学習の記録の得点」と、それ以外の得点との割合を5：2とする。
- (4) 受検生一人一人の学力をより適正に評価するため、数学及び英語の学力検査において学校選択問題を実施する。

選抜資料

○学力検査の扱い	傾斜配点（英語）	……………	[600点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 1 : 3) ……	(225点)
	特別活動等の記録の得点	……………	(70点)
	その他の項目の得点	……………	(20点)
○その他の資料	なし		…………… [315点]

一般募集

- 第1次選抜（80%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③その他	④合計
600点	400点	実施しない	1000点

- 第2次選抜（20%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
600点	258点	実施しない	858点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（70点）】

- 学級活動
学級委員、またはそれに準ずる委員の経験を評価する。
- 生徒会活動
生徒会役員等の経験を評価する。
- 学校行事
学校行事の実行委員長等の経験を評価する。
- 部活動
全国、関東、県大会・展への出場・出展を評価する。
部の中心となって活躍した経験等を評価する。
- 部活動
部活動以外での全国、関東、県大会・展への出場・出展を評価する。

【その他の項目の得点（20点）】

- 資格取得
*以下の資格を取得している場合に得点を与える。
・英語検定準2級以上 ・漢字検定準2級以上 ・数学検定準2級以上

第2志望

普通科と外国語科の間で、相互に第2志望を認める。

その他

外国人特別選抜を実施する。